

## 嘉麻市デジタル推進計画進捗についての附帯意見

### ●アクション NO. 1 「デジタル技術の啓発」

- ・市役所の部署でも参加できる事を考えました。⑯、⑰の施設申し込みもデジタルまつりの中で出来るのではないでしょか?また、㉑のお使い便をお店の方などにブースを用意していただき、スマホを利用しておつかい便を後日お家に届けてもらうようにすると販売が当日ではないのでいいのではないでしょか?

**【回答】アンケート期間:令和6年4月3日～令和6年4月30日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

アクション NO.18のイベント、講座申し込みについては、デジタルまつりでも可能であります、アクション NO.19の施設申し込みについては、関係課と協議のうえ、検討させていただきます。

また、お使い便についてですが、現在、アプリ管理会社と利活用について協議中であるため、ブース開設も含め、より良い活用につながるよう検討してまいります。

- ・開催時期/場所の予定を示されてはいかがでしょうか? (同一場所の2回目以降はその目的についても)

**【回答】アンケート期間:令和6年6月6日～令和6年6月21日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

他の利用者の関係もあることから、開催時期、場所については、調整ができれば可能な限り記載するようにいたします。

- ・道具が揃っていないと楽しめる人と、楽しめない人が出で差がでることはもったいない。難しいかもしれないが、充実した環境のなかで開催できたら良いのかなと思います。
- ・通常まつりがある場合、目立つところ(交差点等)に看板が立っているが、今回は第2回のデジタルまつりでは、立っていなかったので、誘導が出来ていなかった。今後、デジタルまつりの際にはそうした立て看板等を立てた方が良いのではないかでしょか?

- ・のぼり旗などはネットで安く購入できるが、その様な物があると目立つので、とても分かりやすいと思います。地元の人なら場所は分かるが、地元ではない人は分かりにくいので、のぼり旗などがあった方が良いと思います。

**【回答】第14回会議録より(令和6年10月23日開催)  
庁内でも検討していくこととしたい。**

- ・デジタルまつりについて

デジタル技術を身近に感じるという内容は良いと思いますが、やっていることが、デジタルの啓発になっているかは些か疑問が残ります。

例えば、レンタルスマホの貸し出しを行い、祭りの中の支払いを全てキャッシュレス支払いにして、デジタル化に触れてもらう等して、もう少し啓発をしても良いのではないですか？

また、LINEや防災情報の確認の仕方など、スマホの利便性をPRして、1人でも多くの市民の方がガラケーからスマホに切り替えて、使いこなせるようになる等の成果をあげて頂きたいです。

**【回答】アンケート期間:令和6年9月12日～令和6年10月18日**

**回答日:令和6年10月23日(水)第14回会議にて回答**

デジタル技術の啓発につきましては、ご指摘のとおり、キャッシュレス等の体験など実現できておらず、生活に関わるようなデジタル啓発全般まで至っていないのが現状であります。

今後は、生活に関わるようなデジタル体験なども含めて、関係各所と協働しながら、一人でも多くの方にデジタルを身近に感じていただけるように努めてまいります。

**●アクションN0. 2 「マイナンバーカードの普及促進」**

- ・目標値の設定がある場合、年度ごとの暫定目標値も設定した方がよいのではないでしょうか？(その値に基づく年度計画の見直しが可能となると考えられます。項目3以降も同様に設定可能な項目があると思います。)

**【回答】アンケート期間:令和6年6月6日～令和6年6月21日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

関係課と協議のうえ、検討いたします。

**●アクションN0. 3 「マイナンバーカードの利活用促進」**

- ・目標値の設定がある場合、年度ごとの暫定目標値も設定した方がよいのではないかでしょうか？（その値に基づく年度計画の見直しが可能となると考えられます。項目3以降も同様に設定可能な項目があると思います。）

**【回答】アンケート期間：令和6年6月6日～令和6年6月21日**

**回答日：令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

関係課と協議のうえ、検討いたします。

#### **●アクションNO. 4 「公共ネットワーク設備の推進」**

- ・夢サイトでのまつりの際は、Wi-Fi がなく、設置してほしいと多くの声を聞きました。その後、夢サイトでは Wi-Fi を設置してもらいました。次回の開催は山田地区だと思うが、間に合うのでしょうか？山田生涯学習館は Wi-Fi は設置しているのでしょうか？

**【回答】第13回会議録より(令和6年6月26日開催)**

Wi-Fi の整備等に関しては、十分にいっていないところがある。これから先のことに関しては、まだ未定のところがあるが整備していきたい。次の候補地については、山田か碓井で選定中であり、確定していない。

#### **●アクションNO. 6 「インターネット利用機会の向上」**

- ・目標値に改善度合を示す場合、実施前（R5 年度）の値を備考に示されてはいかがでしょうか？

**【回答】アンケート期間：令和6年6月6日～令和6年6月21日**

**回答日：令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

関係課と協議のうえ、検討いたします。

#### **●アクションNO. 7 「地域へのデジタルツールの普及促進」**

- ・2 地域×3 年の 6 地域に導入となります。その数の設定根拠を示された方がいいと思います。

**【回答】アンケート期間：令和6年6月6日～令和6年6月21日**

**回答日：令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

可能な限り多くの地域にデジタルツールの普及促進を行いたく、当面の目標とし

て2地域／年と設定しています。(令和5年度実績0件)

- ・ デジタル化促進の補助事業とありました。回覧板を回さなくてもいい、ペーパーレス、印刷費削減にもつながります。  
しかし、地域のコミュニティが薄れる可能性もあるかとおもいます。  
このデジタル化の促進は慎重にならなければならない部分だとおもいます。  
コミュニティが崩れ、人間関係が希薄になるのは好ましくないとおもいます。

**【回答】アンケート期間:令和7年2月27日～令和7年3月14日**

**回答日:令和7年3月26日(水)第16回会議にて回答**

地域デジタル化促進事業支援補助金は、地域のデジタル化促進に関し、特色ある地域デジタル化促進を図ることを目的とした補助事業となります。

地域コミュニティは大変重要なことであるため、補助事業を希望されます地域、団体等に対して、充分協議のうえ運用していくよう説明させていただきます。

### **●アクション N0. 8 「市民のスマホ保有率向上推進」**

- ・市民の老齢人口比率により保有率の上限は凡そ決まると思われる所以、その情報を備考に示されはどうでしょうか？

**【回答】アンケート期間:令和6年6月6日～令和6年6月21日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

関係課と協議のうえ、検討いたします。

### **●アクション N0. 11 「未来を担うこどものためのデジタル教育実施」**

- ・目標は1人1台活用計画ですが、デジタル教育の継続実施のアウトプット、すなわち、何らかの成果報告会の実施など必要ないでしょうか？

**【回答】アンケート期間:令和6年6月6日～令和6年6月21日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

関係課と協議のうえ、検討いたします。

### **●アクション N0. 13 「本庁と支所のオンライン化拡充」**

- ・デジタル推進にあたり「本庁と支所をつなぐシステム構築」は最重要施策ではないかと考えます。3年度計画とはなっておりますが前倒してシステム構築を目指し、その上で他施策の構築/実現を図るという進め方もあるかと思いま

すがいかがでしょうか。

**【回答】アンケート期間:令和6年6月6日～令和6年6月21日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

関係課と協議のうえ、検討いたします。

**●アクション NO. 14 「デジタルを活用した英語によるコミュニケーション能力の向上」**

- ・備考欄に英検受験とありますが、これはどういった事になるのでしょうか？  
英検受験の費用などはどうなるのでしょうか？

**【回答】アンケート期間:令和6年4月3日～令和6年4月30日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

平日版未来塾の一環で、希望者を対象に、平日のノーブル DAY の放課後に民間の塾講師(外国人、日本人)により英検3級、4級受験対策用のコースを実施。(年20回予定)※受講料無償

市内中学校5校を対象(1年生～3年生)に実施。

英検受験の費用は個人負担となります。

- ・オンライン英会話は場所を考えずに気軽に試しできる良きものだと思いますが、子どもたちにとったら ALT の方が来られて生に体験をするほうがコミュニケーション能力があがるのではないかとおもいます。  
もし、デジタルを使用しての英語のコミュニケーションを向上させるのであればドリルなど子どもたちが面白くなるアプリを使用するほうがいいとおもいます。

**【回答】アンケート期間:令和7年2月27日～令和7年3月14日**

**回答日:令和7年3月26日(水)第16回会議にて回答**

関係課と協議のうえ、検討いたします。

**●アクション NO. 15 「子育て世代の連絡ツール活用推進」**

- ・totoru の資料や実施計画シートには学校でデモンストレーションを実施中とあります、まだ保護者を交えての実証実験は行っていないので文言を変

えたほうがいいのでは無いでしょうか？

**【回答】アンケート期間:令和6年9月12日～令和6年10月18日**

**回答日:令和6年10月23日(水)第14回会議にて回答**

現在、totoru は市役所、公立保育所(保育士)、小・中学校(教諭)との間において、実証実験をおこなっている状況です。今後は、実際に保護者にもご協力いただきながら、実証実験を進めていき、検証を行いながら、本稼働へと進めていく予定としています。文言等については、誤解のないよう修正等いたします。

### ●アクション N0. 17 「デジタルを使った市内経済の活性化推進」

・地域通貨は何をしようされますか？

かまししゃんアプリを利用すればあまり費用もかからないのではないかでしょうか？かまししゃんアプリを PayPay のように色々な内容を取り組めばもっとつかいやすいと思います。

**【回答】アンケート期間:令和6年4月3日～令和6年4月30日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

地域通貨については、現在、先進地の取組みなどの情報収集を行っており、具体的にどのような形態にするなどには至っていません。また、連携協定を締結している市内アプリ開発業者と様々な調査研究を進めており、今後、どのような取り組みを行うかなども検討いたします。

### ●アクション N0. 19 「施設等予約申し込みのオンライン化推進」

・スポーツ推進課の現状維持で検討中とありますが、既存の予約システム体育館の館内の予約など十分だと思うので評価を上げてもいいと思います。

**【回答】アンケート期間:令和6年9月12日～令和6年10月18日**

**回答日:令和6年10月23日(水)第14回会議にて回答**

関係課と協議のうえ、検討いたします。

**【回答】第 14 回会議録より抜粋(令和6年10月23日開催)**

スポーツ推進課に確認したところ、まず個人登録を行っていただき、仮予約まではできるような状況である。

仮予約から 7 日間以内に総合体育館又は、稲築体育館のいずれか

に行って、お金を支払わなければ本予約とならない。

### ●アクション N0. 28 「IT 事業者との協働による地域デジタル化推進」

- ・かまししゃんアプリの登録者数なども考えると 1 からアプリなどを開発するよりは費用がかからないのではと思います。このかまししゃんアプリを使用することに弊害があるならば無理だとは思いますが嘉麻市主動で行政使用ならば、信頼性はあるのではないか？

**【回答】アンケート期間:令和6年4月3日～令和6年4月30日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

かまししゃんアプリのサービス提供は民間事業者であるため、嘉麻市主動とはなりませんが、行政情報の発信などの連携を行うと共に、様々なデジタル技術の可能性について検討いたします。

### ●アクション N0. 30 「DXを推進する市内事業者の活動を支援」

- ・予算・補助金について

中小企業経営革新等遂行支援補助金は、本来福岡県の経営革新計画の認定を受けた事業所に対しての補助金であるため、デジタル化の補助金とは切り離して新設して頂きたい。現状として、デジタルに枠を取られ、経営革新計画の承認を受けた事業所が補助金をとれないとという状況に陥っています。

**【回答】アンケート期間:令和6年4月3日～令和6年4月30日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

いただきましたご意見は関係課にお伝えいたします。

- ・具体的にどのような支援を検討されていますか。例えば、POS レジやスマートレジなどの機器導入に係る助成。

**【回答】アンケート期間:令和6年6月6日～令和6年6月21日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

NO.30での支援は、市内事業者に対してイベントなどを通じて DX の啓発、及び補助事業の活用などの情報提供を行い、市内事業者の DX 推進を図ることとしています。また、補助事業については、業務効率化につながる取組みであれば対象になり、担当課に事前にご相談いただく必要があります。

- ・先進事例等の調査研究中となっている項目が多いですが、具体的にはどのような先進事例を調査しているかを明示してください。

**【回答】アンケート期間:令和6年9月12日～令和6年10月18日**

**回答日:令和6年10月23日(水)第14回会議にて回答**

現在、関係課と協議を行っており、各情報等を収集している状況です。

今後の進捗状況において、関係課と協議のうえ、分かりやすく明示していくよう努めます。

- ・市内事業者へ啓発、情報提供はイベント等を通じ具体的にどのようなことを実施しているまたは、行う予定ですか。商業に限り、既に整備されている大型店のような事業者や大手フランチャイズ事業者を除き、市内で大多数を占める個人小規模事業者へ具体的に実現可能な範囲でのDXの内容や実施方法、それに伴う経済的効果、業務効率向上効果、設備投資への理解を示さなければ市内全域での推進は困難なのではと考えます。また別途、デジタルに苦手意識を示す高年齢の事業主への支援も必要だと考えます。

**【回答】アンケート期間:令和6年9月12日～令和6年10月18日**

**回答日:令和6年10月23日(水)第14回会議にて回答**

市内事業者への啓発等については、国・県、関係各機関より寄せられる情報等を、関係課、商工会議所、商工会等の協力をいただき、適宜発信していくものと考えています。また、第2次嘉麻市中小企業振興基本計画に基づき、デジタル化促進に向けた支援を行いながら、デジタル化促進を図り、デジタルに対して苦手意識を示す事業主様に対しては、出前講座等を活用いただくなど、デジタルを身近に感じていただきながら、少しでも苦手意識を解消できるように支援してまいります。

**●アクションNo. 3 1 「災害に強い情報管理体制構築の検討」**

- ・LINEから防災関連ページにアクセスできるのは完了の評価でいいと思います。しかし…そのページにはないもの、例えば遠賀川河川のライブカメラなど情報を加えていただけすると河川に近い地域の人などには必要だと思うので市民の状況や欲しい情報を随時更新していただけるともっと使いやすいページになるとおもいますので、よろしくお願ひします

**【回答】アンケート期間:令和6年9月12日～令和6年10月18日**

**回答日:令和6年10月23日(水)第14回会議にて回答**

関係課と協議のうえ、検討いたします。

また、現在備えていない機能等につきましても併せて検討させていただきます。

### ●アクション N0. 3 3 「デジタル推進に伴うセキュリティの向上」

- ・⑯と⑰にLINEを使用とありますが、先日も情報漏洩問題で行政指導がLINEに入っています。安心性に懸念がある中で個人ではなく自治体が推進するのはこの⑬と相違を感じます。

嘉麻市にはかましちゃんアプリがあるのでそちらの促進を進めてはいかがでしょうか？かましちゃんアプリは登録者も多く嘉麻市の情報も載せやすいのではないか？アプリの権限が今、嘉麻市なのかアプリ開発会社のどちらにあるのかは存じ上げませんが、このアプリを市の総合アプリとして進める方が他のことも一緒に進んでいくように思います。

**【回答】アンケート期間:令和6年4月3日～令和6年4月30日**

**回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答**

かましちゃんアプリの登録者数については、嘉麻市において一番高いものと認識しており、その汎用性についても高いと思われます。現在、開発業者と連携協定を締結していることから、市の情報についてもかましちゃんアプリを通じて発信できるように努めてまいります。また、LINEの活用についても、市のガイドラインに基づき、適切に使用するように努めます。

### ●アクション N0. 4 5 「府内決裁の電子化推進」

- ・ペーパーレスの取り組みはよく頑張られているとおもいます。500万円の印刷費削減はその成果だとおもいます。

**【回答】アンケート期間:令和7年2月27日～令和7年3月14日**

**回答日:令和7年3月26日(水)第16回会議にて回答**

現在府内では5つのレス(ペーパーレス、郵送レス、使送便レス、府内電話レス、移動レス)を推進し、経費・作業時間等の削減を図っています。

今後におきましても、全府職員にて積極的に推進していきます。

### ●アクション N0. 4 7 「嘉麻市公式 YouTubeによる行政情報の周知・啓発推進」

- ・YouTubeの活用アクションには、財政難とは思うが広告料をかけるべき。嘉麻市内の広報等はよくやっている、市外への情報提供弱い。YouTubeには嘉麻市の強み、高校生までの医療費免除、通学補助等を宣伝し、

定住促進を目指すべき

**【回答】アンケート期間:令和6年4月3日～令和6年4月30日  
回答日:令和6年6月26日(水)第13回会議にて回答  
YouTube の活用等については、HP、SNS 等広報活用 PT にて調査・研究を行い、積極的に宣伝できるよう努めてまいります。**

**●アクション N0. 4 8 「嘉麻市公式 HP、SNS 等による効果的な行政情報発信の拡充」**

- デジタルまつりの年2回の開催は評価されると思いますが、参加人数が少なくなってきたので継続していくごとに参加人数が増えるようになれば良いなとおもいます。また出前講座やスマホ教室も利用状況が減少しているのが懸念します。写真をみると高齢者向けが多く見受けられますが、若年層や学校もしくは子ども会などでスマホ講座があれば子どもの情報リテラシーも育成できるのではないか？？ご検討ください。

**【回答】アンケート期間:令和7年2月27日～令和7年3月14日  
回答日:令和7年3月26日(水)第16回会議にて回答  
デジタルまつり、出前講座、スマホ教室の参加者及び利用状況の減少についてですが、今後は対象者、内容等について精査を行い、より多くの方に利用していただけるように創意工夫を行い、効果的な行政情報発信の拡充に努めます。**

以上